



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月11日

上場会社名 株式会社 ソトー

上場取引所 東名

コード番号 3571 URL <https://www.sotoh.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上田 康彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 小澤 活人

TEL 0586-45-1121

定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	11,219	0.1	193	19.1	358	6.6	97	
2019年3月期	11,224	4.9	239	88.2	383	11.0	180	41.0

(注) 包括利益 2020年3月期 329百万円 (%) 2019年3月期 327百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	7.68		0.7	2.1	1.7
2019年3月期	14.16		1.2	2.2	2.1

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	16,362	13,746	84.0	1,080.11
2019年3月期	17,367	14,585	84.0	1,146.02

(参考) 自己資本 2020年3月期 13,746百万円 2019年3月期 14,585百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,083	534	520	2,203
2019年3月期	707	948	522	2,175

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		20.00		20.00	40.00	509	282.5	3.4
2020年3月期		20.00		15.00	35.00	445		3.1
2021年3月期(予想)								

(注) 2021年3月期の配当予想については、現時点で業績及び財政状態の予想が困難なため未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染の収束が見えない状況にあり、今後の業績に与える影響について、適切かつ合理的な予測が困難なため、現時点では未定とさせていただきます。今後、市況の動向等を見極めながら、適切かつ合理的な予測が出来次第、速やかに開示いたします。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	13,933,757 株	2019年3月期	13,933,757 株
期末自己株式数	2020年3月期	1,206,964 株	2019年3月期	1,206,950 株
期中平均株式数	2020年3月期	12,726,805 株	2019年3月期	12,726,812 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	6,421	4.9	422	6.4	582	0.8	158	64.5
2019年3月期	6,751	1.0	450	17.3	577	24.4	444	30.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	12.42	
2019年3月期	34.95	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	13,118		11,465		87.4		900.92	
2019年3月期	13,837		11,984		86.6		941.69	

(参考) 自己資本 2020年3月期 11,465百万円 2019年3月期 11,984百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、P.3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 経営方針	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、米中貿易摩擦等の影響により、輸出を中心に国内生産が弱含みであったものの、雇用や所得改善により緩やかな回復基調で推移しましたが、中国を中心とする世界経済の減速や消費税増税後の消費の冷えこみにより、景気の先行きは依然不透明であります。また、新型コロナウイルス感染症が世界に拡大し、経済活動への大きな影響が出始めており、世界及び国内経済の先行きが見通せない状況となっております。

繊維産業におきましては、少子高齢化や消費動向の変化によりファッション衣料の消費低迷が続いており、また原材料の値上りが懸念される等、業界を取り巻く環境は依然厳しい状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは優れた感性と技術で新しい「価値」を創造するとともにグローバル展開を図り、安定的・持続的成長の実現を目指しております。

当連結会計年度の経営成績は、売上高112億1千9百万円（前連結会計年度比0.1%減）、営業利益1億9千3百万円（前連結会計年度比19.1%減）、経常利益3億5千8百万円（前連結会計年度比6.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、投資有価証券評価損3億4千8百万円を特別損失に計上したこと等により親会社株主に帰属する当期純損失9千7百万円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純利益1億8千万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(染色加工事業)

消費動向の変化による高級ファッションブランドの消費低迷及び暖冬による店頭販売の不振により、ウール素材を中心とする秋冬物の在庫調整の影響を大きく受けたことで、織物が37億3千5百万円（前連結会計年度比4.5%減）、ニットが32億7千3百万円（前連結会計年度比3.7%減）となり、売上高70億9百万円（前連結会計年度比4.1%減）、営業利益につきましては、加工料金の是正に努めているものの、受注減及び原材料の値上りの影響が大きく、営業損失1億5千3百万円（前連結会計年度は営業損失5千1百万円）となりました。

(テキスタイル事業)

市場が低迷しているなかで、秋冬物の在庫調整による受注減及び原材料の値上りの影響があったものの、新たに取り組んだ事業が寄与したこと等により、売上高36億8千3百万円（前連結会計年度比8.9%増）、営業損失6千5百万円（前連結会計年度は営業損失1億1千4百万円）となりました。

(不動産事業)

売上高5億2千6百万円（前連結会計年度比0.5%減）、営業利益4億1千3百万円（前連結会計年度比2.0%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産は、前連結会計年度末に比べ10億4百万円減少し、163億6千2百万円となりました。主な要因は、投資有価証券が5億1千2百万円減少、受取手形及び売掛金が2億5千6百万円減少したこと等です。

(負債)

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べ1億6千5百万円減少し、26億1千6百万円となりました。主な要因は、未払法人税等が9千7百万円減少、支払手形及び買掛金が5千2百万円減少したこと等です。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ8億3千8百万円減少し、137億4千6百万円となりました。主な要因は、配当金の支払い5億9百万円及び親会社株主に帰属する当期純損失9千7百万円を計上したことにより利益剰余金が6億6百万円減少、その他有価証券評価差額金が1億8千1百万円減少したこと等です。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、10億8千3百万円の増加（前連結会計年度は7億7百万円の増加）となりました。主な増加要因は、減価償却費7億9百万円、投資有価証券評価損3億4千8百万円であり、主な減少要因は、法人税等の支払額2億3千9百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億3千4百万円の減少（前連結会計年度は9億4千8百万円の減少）となりました。主な増加要因は、投資有価証券の売却及び償還による収入2億1千5百万円であり、主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出5億8千万円、投資有価証券の取得による支出1億4千4百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、5億2千万円の減少（前連結会計年度は5億2千2百万円の減少）となりました。主な減少要因は、配当金の支払額5億9百万円であります。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比べ2千8百万円増加し、22億3百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	84.6	84.6	84.4	84.0	84.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	68.8	77.6	73.0	71.2	73.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	1,175.5	2,069.0	2,626.3	1,926.1	3,622.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、消費税の増税の影響及び米中貿易摩擦の激化などによる海外情勢の変化やそれに伴う為替動向の影響が懸念され、先行き不透明な状況が続くものと予想されていた中で、加えて新型コロナウイルス禍により世界及び国内経済は極めて厳しい状況となり、先行きについても予測が困難な状況となっております。

繊維産業におきましては、消費動向の変化によりファッション衣料の消費低迷が続くとともに、昨年10月の消費税増税により消費が落ち込んでいる中において、当業界においても新型コロナウイルス禍により市況が停滞し極めて厳しい市場環境にあり、その影響がいつまで続くか先が見えない状況となっております。

当社グループといたしましては、引き続き染色加工事業とテキスタイル事業の連携を強化し、市場ニーズに沿った差別化加工の開発・提案を積極的に推し進め、スポーツ・インナー・ユニフォーム素材の生産・販売にも注力して事業領域の拡大を図るとともに、生産性向上とコストダウンにより利益の確保を図ってまいります。また、新型コロナウイルス禍の動向や収束後の環境や市場の変化を注視し、適切な対応を図ってまいります。

通期の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染の収束が見えない状況にあり、ファッション衣料業界におきましては収束後も影響が長引くことが懸念され、今後の業績について現時点では、適切かつ合理的な予測が困難なため未定とさせていただきます。今後、市況の動向等を見極めながら、適正かつ合理的な予測が出来次第、速やかに開示いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけております。

株主還元につきましては、安定的・継続的な配当を目指してDOE(連結純資産配当率)3.5%を目標としておりますが、当期の業績及び業界を取り巻く厳しい市場環境等を総合的に勘案して、期末配当は1株当たり15円、中間配当金の1株当たり20円とあわせ年間配当金は1株当たり35円とさせていただきます予定です。

次期の配当金につきましては、雇用及び生産体制を維持しながら業績の動向等を総合的に勘案し、安定的・継続的な配当を目指してDOE(連結純資産配当率)2.5%を目標といたします。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

優れた感性と技術で新しい「価値」を創造するとともにグローバル展開を図り、安定的・持続的成長を実現いたします。

(2) 目標とする経営指標

ROE(連結自己資本利益率)5%以上を達成します。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

<構造改革>

コア事業である染色加工事業における安定的収益基盤を構築します。

- ①染色改革と省エネ活動を推進し、さらなるコストダウンを図ります。
- ②働き方改革を進め、生産性向上を図ります。
- ③社員教育を充実させ、従業員の意識改革を図ります。

<成長戦略>

染色加工事業とテキスタイル事業の連携を強化し、素材・加工開発を進め新たな市場を開拓します。

- ①スポーツ・ユニフォーム・インナー等事業領域の拡大を図ります。
- ②市場ニーズを的確に掴んだ商品開発・提案を推進し、グローバル展開を図ります。
- ③製品販売の拡充等、垂直展開による利益拡大を図ります。
- ④M&Aを視野に入れた新規領域、新規事業の確立を目指します。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは当面、日本基準を適用することとしております。なお、国際財務報告基準の採用につきましては、我が国における任意適用状況等を勘案しながら検討していく方針であります。

連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,188,111	2,216,948
受取手形及び売掛金	2,456,549	2,200,282
有価証券	130,159	—
完成品	410,819	528,936
仕掛品	535,922	399,120
原材料及び貯蔵品	442,672	344,640
その他	68,321	208,649
貸倒引当金	△12,956	△12,956
流動資産合計	6,219,599	5,885,621
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,419,139	1,377,167
機械装置及び運搬具（純額）	1,401,846	1,286,005
土地	1,353,319	1,353,319
リース資産（純額）	46,983	38,943
建設仮勘定	7,232	30,174
その他（純額）	80,187	73,258
有形固定資産合計	4,308,709	4,158,868
無形固定資産		
その他	88,810	71,477
無形固定資産合計	88,810	71,477
投資その他の資産		
投資有価証券	5,870,507	5,357,740
退職給付に係る資産	430,382	389,567
繰延税金資産	252,838	249,059
その他	197,328	251,612
貸倒引当金	△1,153	△1,297
投資その他の資産合計	6,749,903	6,246,682
固定資産合計	11,147,423	10,477,027
資産合計	17,367,023	16,362,649

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	638,149	586,036
1年内返済予定の長期借入金	3,000	3,000
リース債務	8,671	8,251
未払法人税等	138,049	40,458
未払費用	295,506	262,338
役員賞与引当金	7,000	5,000
その他	577,885	605,554
流動負債合計	1,668,262	1,510,638
固定負債		
長期借入金	14,250	11,250
リース債務	38,507	30,255
退職給付に係る負債	690,607	721,787
長期預り保証金	279,054	279,054
繰延税金負債	27,925	—
資産除去債務	63,300	63,300
固定負債合計	1,113,643	1,105,648
負債合計	2,781,905	2,616,286
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,124,199	3,124,199
資本剰余金	1,341,568	1,341,568
利益剰余金	11,050,475	10,443,648
自己株式	△1,362,209	△1,362,223
株主資本合計	14,154,034	13,547,193
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	413,964	232,067
退職給付に係る調整累計額	17,117	△32,898
その他の包括利益累計額合計	431,082	199,169
純資産合計	14,585,117	13,746,362
負債純資産合計	17,367,023	16,362,649

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	11,224,985	11,219,207
売上原価	9,893,813	9,923,459
売上総利益	1,331,172	1,295,748
販売費及び一般管理費	1,092,130	1,102,453
営業利益	239,041	193,294
営業外収益		
受取利息	23,910	22,667
受取配当金	99,343	110,110
為替差益	4,708	—
投資事業組合運用益	5,646	16,635
その他	16,851	22,145
営業外収益合計	150,460	171,559
営業外費用		
支払利息	367	299
手形売却損	816	868
売上割引	1,272	1,122
為替差損	—	837
支払手数料	3,372	3,436
その他	378	113
営業外費用合計	6,207	6,677
経常利益	383,294	358,176
特別利益		
固定資産売却益	291	43,723
補助金収入	4,440	15,198
投資有価証券売却益	54,896	41,390
投資有価証券償還益	22,096	—
違約金収入	31,682	—
特別利益合計	113,407	100,311
特別損失		
固定資産処分損	43,417	6,433
固定資産売却損	—	40,910
投資有価証券評価損	—	348,036
減損損失	—	24,317
その他	—	7,064
特別損失合計	43,417	426,763
税金等調整前当期純利益	453,284	31,724
法人税、住民税及び事業税	207,002	37,023
過年度法人税等	—	16,533
法人税等調整額	66,030	75,922
法人税等合計	273,032	129,479
当期純利益又は当期純損失(△)	180,251	△97,755
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	180,251	△97,755

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	180,251	△97,755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△475,033	△181,897
退職給付に係る調整額	△32,294	△50,016
その他の包括利益合計	△507,328	△231,913
包括利益	△327,076	△329,668
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△327,076	△329,668

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,124,199	1,341,568	11,379,296	△1,362,202	14,482,861
当期変動額					
剰余金の配当			△509,072		△509,072
親会社株主に帰属する 当期純利益			180,251		180,251
自己株式の取得				△6	△6
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△328,820	△6	△328,827
当期末残高	3,124,199	1,341,568	11,050,475	△1,362,209	14,154,034

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	888,998	49,412	938,411	15,421,272
当期変動額				
剰余金の配当				△509,072
親会社株主に帰属する 当期純利益				180,251
自己株式の取得				△6
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△475,033	△32,294	△507,328	△507,328
当期変動額合計	△475,033	△32,294	△507,328	△836,155
当期末残高	413,964	17,117	431,082	14,585,117

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,124,199	1,341,568	11,050,475	△1,362,209	14,154,034
当期変動額					
剰余金の配当			△509,072		△509,072
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△97,755		△97,755
自己株式の取得				△13	△13
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△606,827	△13	△606,841
当期末残高	3,124,199	1,341,568	10,443,648	△1,362,223	13,547,193

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	413,964	17,117	431,082	14,585,117
当期変動額				
剰余金の配当				△509,072
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)				△97,755
自己株式の取得				△13
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△181,897	△50,016	△231,913	△231,913
当期変動額合計	△181,897	△50,016	△231,913	△838,754
当期末残高	232,067	△32,898	199,169	13,746,362

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	453,284	31,724
減価償却費	764,541	709,840
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,896	144
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	30,821	38,100
受取利息及び受取配当金	△123,254	△132,777
支払利息	367	299
有形固定資産処分損益 (△は益)	43,125	3,621
減損損失	—	24,317
投資有価証券売却損益 (△は益)	△54,896	△41,390
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	348,036
投資事業組合運用損益 (△は益)	△5,646	△16,635
補助金収入	△4,440	△15,198
違約金収入	△31,682	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△214,145	256,266
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△160,438	116,716
仕入債務の増減額 (△は減少)	40,636	△52,113
未払費用の増減額 (△は減少)	5,504	△33,167
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△14,770	13,435
その他	39,044	△61,581
小計	772,948	1,189,640
利息及び配当金の受取額	125,257	134,346
利息の支払額	△294	△299
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△190,328	△239,746
営業活動によるキャッシュ・フロー	707,583	1,083,940
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△478,987	△580,348
有形固定資産の売却による収入	300	4,893
投資有価証券の取得による支出	△1,181,702	△144,717
投資有価証券の売却及び償還による収入	759,791	215,095
投資事業組合からの分配による収入	4,481	15,579
預り保証金の返還による支出	△450	—
補助金の受取額	4,440	15,198
その他	△56,246	△60,529
投資活動によるキャッシュ・フロー	△948,374	△534,829
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△509,491	△509,221
長期借入金の返済による支出	△5,000	△3,000
自己株式の取得による支出	△6	△13
その他	△8,439	△8,039
財務活動によるキャッシュ・フロー	△522,938	△520,274
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△763,729	28,836
現金及び現金同等物の期首残高	2,938,792	2,175,063
現金及び現金同等物の期末残高	2,175,063	2,203,899

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、内部管理上採用している区分により「染色加工事業」「テキスタイル事業」「不動産事業」の3つを報告セグメントとしております。

「染色加工事業」は繊維製品の染色加工を、「テキスタイル事業」は繊維製品の製造販売を、「不動産事業」は量販店に対する店舗の賃貸等を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	染色加工 事業	テキスタイル 事業	不動産 事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,312,492	3,383,373	529,120	11,224,985	—	11,224,985
セグメント間の内部 売上高又は振替高	304,244	6,664	23,835	334,744	△334,744	—
計	7,616,736	3,390,038	552,955	11,559,730	△334,744	11,224,985
セグメント利益又は損失 (△)	△51,730	△114,369	405,142	239,041	—	239,041
セグメント資産	7,924,488	2,151,219	397,050	10,472,758	6,894,264	17,367,023
その他の項目						
減価償却費	676,630	38,525	49,385	764,541	—	764,541
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	369,784	39,891	11,462	421,138	—	421,138

(注)セグメント資産の調整額には全社資産6,894,264千円が含まれております。全社資産は、報告セグメントに帰属しない投資有価証券等であります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	染色加工 事業	テキスタイル 事業	不動産 事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,009,781	3,683,070	526,355	11,219,207	—	11,219,207
セグメント間の内部 売上高又は振替高	311,792	6,078	22,283	340,153	△340,153	—
計	7,321,574	3,689,148	548,638	11,559,361	△340,153	11,219,207
セグメント利益又は損失 (△)	△153,943	△65,943	413,181	193,294	—	193,294
セグメント資産	7,627,849	2,128,297	345,472	10,101,619	6,261,029	16,362,649
その他の項目						
減価償却費	616,722	40,259	52,858	709,840	—	709,840
減損損失	24,317	—	—	24,317	—	24,317
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	507,005	73,706	1,280	581,992	—	581,992

(注)セグメント資産の調整額には全社資産6,261,029千円が含まれております。全社資産は、報告セグメントに帰属しない投資有価証券等であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,146.02円	1,080.11円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	14.16円	△7.68円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	180,251	△97,755
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	180,251	△97,755
普通株式の期中平均株式数(千株)	12,726	12,726

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	14,585,117	13,746,362
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	14,585,117	13,746,362
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(千株)	12,726	12,726

(重要な後発事象)

該当事項はありません。